

# 4月のできごと



追分小学校で行われた贈呈式(園内は早来小学校)

**新1年生にプレゼント**  
今年も安平町民生委員協議会(会長 栗田昌卓)から新入学児童に対し「クレヨン」がプレゼントされました。

この活動は民生委員・児童委員のPRと子どもたちが元気で明るい学校生活を送ることを目的とした事業として継続しています。

入学式後に教室でクレヨンが配られ、受取った児童は笑顔を見せていました。

古着や小物などを品定め  
4月5日にフリーマーケットが安平町労働会館で開催され、訪れた人は安く良い物を見定めて購入してきました。ポスターを見て立ち寄つたという夕張から来た人や常連の人などでは会場は大賑わい。不況の世相を反映してか、衣類や生活必需品コーナーに人気が集まり、持参したものすべて売つた人もいます。

主催したフリーマーケット連絡会では、今回の収益金の一部を社会福祉協議会に寄付するとのことです。



## 交通事故死ゼロの車社会を願って

春の全国交通安全運動期間初日の4月6日、JR早来駅前の国道等で地域や事業所の方が集まり、セーフティーコールが行われ、新入学児童など子どもたちが車の事故に遭わないようにドライバーに安全運転を呼びかけました。安平町内では、この日まで交通事故による死亡者ゼロの日数が419日を数えており、参加した人々は今後も交通事故死ゼロの安全な社会を願い黄色い旗を振っていました。



太田所長に話しかける子どもたち

4月15日ぬくもりセンター内の児童館で子どもたちが対象とした交通安全講習会が開催され、スクールバスを待つ小学生や帰宅後遊びに来た児童など30名ほどが参加しました。事故に遭わぬための話を聞きました。

会場では交通マナーを守るアニメビデオを上映後、追分駐在所の太田所長が講話をを行い、改めて安全確認の大切さを学びました。

初めは緊張気味の子どもたちでしたが、講習会が終わり駐在所長に近寄り気さくに話すシーンも見られました。



バッター ボックスに立つ阿部選手

甲子園に向かって全員が順調に仕上がりをみせていました。

## 交通事故に遭わないように

### 夏の甲子園に向けて調整

春のセンバツで早来中出身の阿部智大選手が出身校川高校野球部は残念ながら初戦突破することはできませんでしたが、帰郷後夏の大会に向けて特訓を開始しました。同校野球部は4月18日と19日に苦小牧市緑ヶ丘球場などで開催されたオープン試合に出で調整を行い、4戦してすべてコールド勝ち。はじめセントーを守っていた阿部選手は、苦小牧中央高校戦で途中から投手としてマウンドに立ち相手打線を封じました。夏の甲子園に向け全員が順調に仕上がりをみせていました。